

都立葛飾商業高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科	ビジネス	科目	ビジネスアイデア	学年	2	単位	3
教科書(出版社)							
副教材等(出版社)							

1. 学習の目標

ビジネスに関する課題の発見と解決を図る学習を通して、マーケティングをはじめとする商業に関する専門的な知識と技術を習得し、ビジネスについて創造的に考える能力と態度を育む。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	1 ビジネスアイデア (1) 発想力・想像力の育成 (2) レポートの作成方法 (3) プレゼンテーションに必要な技術 (4) 日本政策金融公庫	・マンダラート、マインドマップ、ノンストップライティング、エクスカッションなどの課題をやることで、発想力、創造力を育成する。 ・商品の調査、比較、分析を行うとともに、新商品を発想させ、レポートを作成させる。 ・企業の調査、比較、分析を行うとともに、発表用の資料を作成し発表させる。 ・グループでテーマに沿ったビジネスアイデアの提案をさせる。	36
2	2 ビジネスアイデア (1) プレゼンテーション (2) 新しいビジネスに関する企画書作成 (3) 葛飾区の諸問題を解決するビジネスプランの提案 (4) フィールドワーク (5) コンソーシアムを活用した外部人材の活用	・各分野における課題をグループワークにより解決させ、資料を作成させ、発表させる。 ・プレゼンテーション用ソフトを利用し、資料の呈示方法などを身に付ける。	45
3	3 (1) ビジネスプラン	・調査、研究 ・グループワーク ・プレゼンテーション ・ビジネスプランの作成	24

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A（良い）	B（概ね達成）	C（不十分）
【知識及び技能】 ビジネス活動に必要な知識や技術を身に付けるために、調べ学習をすることができる。	授業課題	知識や技術を身に付けるために、振り返りながら学ぶことができている。	知識や技術を身に付けるために、振り返りながら学ぼうとしている。	知識や技術を身に付けるために、振り返りながら学ぼうとしていない。
【思考力・判断力・表現力】 企業活動の実態を調査し、消費者の動向を把握し、調査結果から状況を分析し、根拠に基づいたビジネスプランを提案することができる。	授業課題 グループワーク プレゼンテーション	科学的な根拠を活用し、多角的に思考・判断を行い、調査結果から状況を分析し、根拠に基づいたビジネスプランを提案し、自らの考えを伝えることができる。	多角的に思考・判断を行い、調査結果から状況を分析し、根拠に基づいたビジネスプランを提案することができる。	多角的に思考・判断を行い、調査結果から状況を分析し、根拠に基づいたビジネスプランを提案することができない。
【学びに向かう力・人間性等】 ビジネスにおけるプレゼンテーションの方法や企画書及び報告書の作成方法について積極的に学ぼうとしている。	授業課題	学習した知識及び技術を活用し、企画書及び報告書を作成について積極的に取り組もうとする意欲、課題解決に向けて取り組む姿勢がある。	学習した知識及び技術を活用し、企画書及び報告書を概ね作成について取り組もうとする意欲と、課題解決に向けて取り組む姿勢がある。	学習した知識及び技術を活用し、企画書及び報告書を作成について取り組もうとする意欲がない。

※具体的な評価方法等